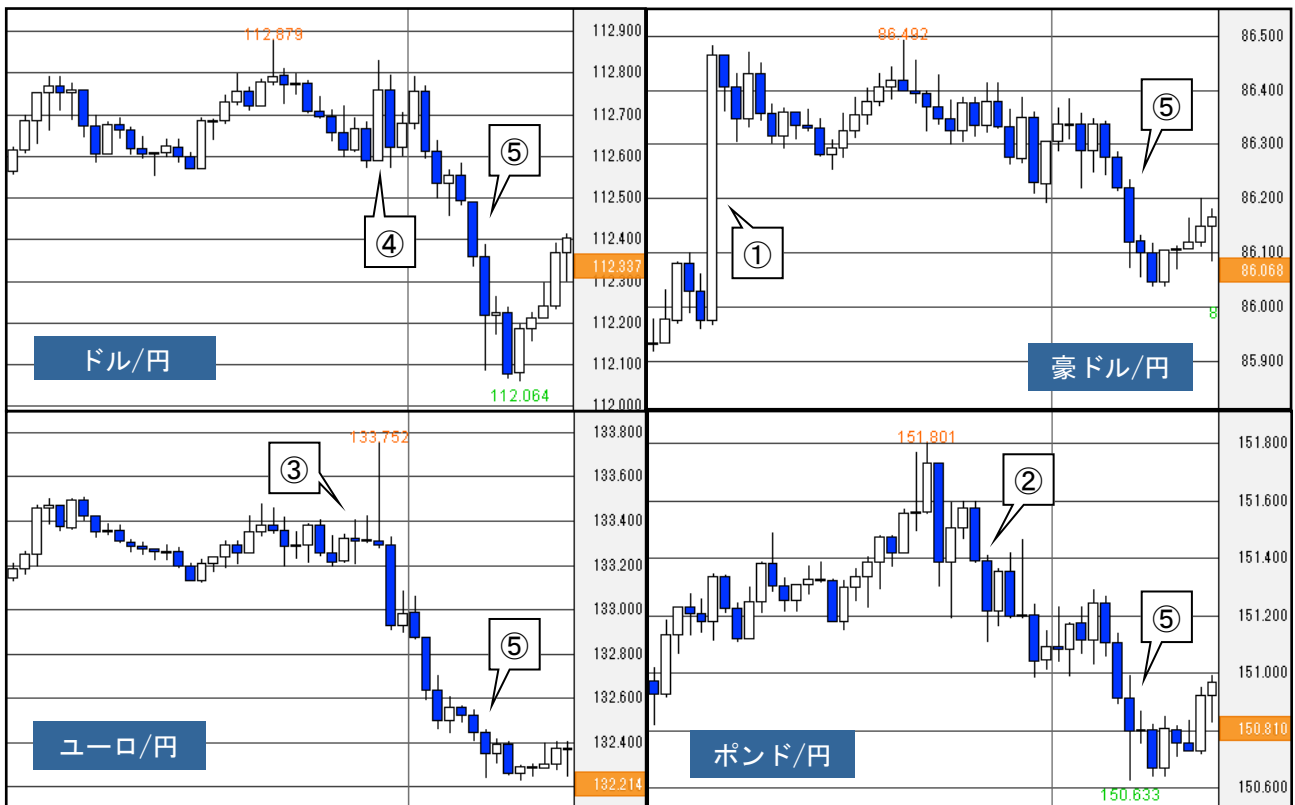


12月15日(金曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## 米税制改革が年内最後の焦点に

### 14日(木)の為替相場



期間：14日(木)午前7時10分～15日(金)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 豪11月雇用統計は就業者数が6.16万人増と、市場予想(1.90万人増)を大幅に上回った。失業率は予想通りに前月から横ばいの5.4%であったが、労働参加率が65.5%に改善(前回65.2%、予想65.1%)した。
- ② 英中銀(BOE)は、政策金利(0.50%)と資産買入れプログラムの規模(4350億ポンド)の据え置きを発表。議事録では、いずれの決定も9人の理事全員が支持した事が明らかとなったほか、「インフレ率はピークに近づいており、中期的には目標値の2.0%へ低下する」との見通しを示した。
- ③ 欧州中銀(ECB)は政策金利(0.00%)の据え置きを発表。スタッフ予測ではユーロ圏の2018年の成長見通しとインフレ見通しを上げた。その後の会見でドラギ総裁は「インフレにとって十分な刺激策が依然として必要」としながらも「インフレが上昇する強い勢いの示唆がある」「成長見通しに著しい改善が見られる」と前向きな見方を示した。ただ、総裁は(2018年9月を一応の終了メドとしている)債券買入れの正式な終了期日などについての議論はなかったと述べて、必要なら買入れを延長する可能性も示した。
- ④ 米11月小売売上高は前月比+0.8%と市場予想(+0.3%)を大幅に上回った。また、時期によって変動が大きい自動車を除いた売上高も前月比+1.0%と予想(+0.6%)以上に高い伸びを示した。また、米新規失業保険申請件数は22.5万件と市場予想(23.6万件)を下回り、前週(23.6万件)から改善した。
- ⑤ 米共和党の上院議員2人が税制改革法案の一部変更を要求(子育て世代への税控除枠の見直しなど)したと伝わると、同法案の年内成立に不透明感が広がり、株価の反落とともに円買いが優勢となった。

14日(木)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22694.45 ▼63.62	6011.259 ▼10.570	3292.438 ▼10.599	7448.12 ▼48.39	13068.08 ▼57.56
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24508.66 ▼76.77	0.0500% ±0.0000	2.555% △0.032	1.174% ▼0.042	0.316% △0.002
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.8110% △0.0367	2.3493% △0.0072	57.04 △0.44	1257.10 △8.50	

外為注文情報(ドル/円)

2017/12/15 08:10 現在 [ 112.32-112.32 ]		
Sell	Rate	Buy
■	112.80	□
■	112.75	□
■	112.70	□
■	112.65	□
■	112.60	□
■	112.55	□
■	112.50	□
■	112.45	□
■	112.40	□
■	112.35	□
■	112.30	□
■	112.25	□
■	112.20	□
■	112.15	□
■	112.10	□
■	112.05	□
■	112.00	□
■	111.95	□
■	111.90	□
■	111.85	□
■	111.80	□

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	111.800-113.100	131.700-133.200	85.500-86.500	150.100-152.000

【ドル/円】

昨日のドル/円は上値が重く112円台前半へと反落した。112.80円台まで上昇する場面もあったが、米共和党上院議員2人が税制改革法案の一部変更を要求したと伝わると112.00円台まで下落した。米国株も同様の値動きを示すなど、市場は米税制改革の行方に神経を尖らせている。なお、米共和党指導部は来週中の法案可決を目指しており、水面下も含めて本日も様々な駆け引きが行われるだろう。そうした動きが洩れ伝わると、ドル/円は神経質に反応する事になりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
12/15(金)	08:50	◎	(日) 日銀短観大企業製造業業況判断DI	22	24
	08:50		(日) 日銀短観大企業非製造業業況判断DI	23	24
	08:50		(日) 日銀短観大企業設備投資(前年比)	+7.7%	+7.5%
	19:00		(ユーロ圏) 10月貿易収支(季調前)	+264億EUR	---
	19:00		(ユーロ圏) リムシェービッチ・ラトビア中銀総裁、講演	---	---
	22:15		(英) ホールデンMPC委員、講演	---	---
	22:30	○	(米) 12月NY連銀製造業景況指数	19.40	18.70
	23:15	○	(米) 11月鉱工業生産(前月比)	+0.9%	+0.3%
	23:15		(米) 11月設備稼働率	77.0%	77.2%
	30:00		(米) 10月対米証券投資	+809億USD	---
	---		EU首脳会議(最終日)	---	---

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。